

## 介護保険財政安定化基金条例施行規則に規定する別に定める様式集

様式番号	様式名	関係条文
様式第1号	基金拠出金見込額計算書	2
様式第2号	財政安定化基金事業交付金交付申請書	4
様式第3号	基金事業交付金所要額計算書	4
様式第4号	基金事業対象収入額及び費用額実績報告書	4
様式第5号	財政安定化基金事業交付金請求書	5
様式第6号	財政安定化基金事業交付金実績報告書	5の2
様式第7号	基金事業交付金所要額精算書	5の2
様式第8号	財政安定化基金事業貸付金借入申請書	6
様式第9号	基金事業貸付金所要額計算書	7
様式第10号	財政安定化基金事業貸付金借入申請書（最終年度用）	7
様式第11号	基金事業貸付金所要額計算書（最終年度用）	7
様式第12号	基金事業対象収入額及び費用額実績報告書（最終年度用）	7
様式第13号	基金事業対象貸付金償還計算書	7
様式第14号	財政安定化基金事業貸付金請求書	8
様式第15号	借用証書	8
様式第16号	財政安定化基金事業貸付金償還期限延期申請書	10
様式第17号	財政安定化基金事業貸付金繰上償還通知書	11
様式第18号	財政安定化基金事業貸付金債務承継通知書	12
様式第19号	市町村等名称変更通知書	13
様式第20号	財政安定化基金事業貸付金貸付（借入）台帳	14
様式第21号	財政安定化基金特例交付金等交付申請書	附則2
様式第22号	財政安定化基金特例交付金等請求書	附則4

市町村等名	
-------	--

基金拠出金見込額計算書

1 標準給付費及び地域支援事業に要する費用見込額

年度(1)	年度(2)	年度(3)	計(4)
円	円	円	0円

備考1 標準給付費及び地域支援事業に要する費用見込額とは、介護保険の国庫負担金の算定等に関する政令第6条第4項第1号に規定する標準給付費額及び地域支援事業に要する費用の額の見込額です。

- 2 記載にあたっては、次の方法によってください。  
 $(4) = (1) + (2) + (3)$

2 拠出金見込額

標準給付費及び地域支援事業に要する費用見込額計(4)	拠出率(5)	拠出金見込額(6)
円	%	0円

備考1 拠出率は、介護保険財政安定化基金条例第2条に規定する割合としてください。

- 2 記載にあたっては、次の方法によってください。  
 $(6) = (4) \times (5)$

3 各年度の拠出金見込額

年度(7)	年度(8)	年度(9)	計(10)
円	円	円	0円

備考1 記載にあたっては、次の方法によってください。

- $(10) = (7) + (8) + (9)$   
 2 (6) と (10) は一致させてください。

4 予定保険料収納率

%
---

第 年 月 日

岩手県知事 様

市町村長 氏 名  印  
〔一部事務組合管理者〕  
〔広域連合の長〕

財政安定化基金事業交付金交付申請書

次のとおり財政安定化基金事業交付金の交付を受けたいので、介護保険財政安定化基金条例施行規則第4条の規定により、関係書類を添えて申請します。

記

交付希望額 千円

市町村等名	
-------	--

基金事業交付金所要額計算書

予定保険料収納額 (1) (ア) × (イ)	保険料収納必要額 (ア)	基金事業対象比率 (イ)
円	円	%

実績保険料収納 (見込) 額 (2) (ウ) × (エ)	収納した保険料総 額 (ウ)	基金事業対象比率 (エ)
円	円	%

基金事業対象繰入 額 (3) (オ) × (カ)	法第124条の2第1項の 規定による繰入の額 の合計額 (オ)	基金事業対象比率 (カ)	$(4) = ( (1) - (2) - (3) ) \div 2$
円	円	%	円

保険料収納下限額 (5) (キ) × (ク) × (ケ)	保険料収納必要額 (キ)	基金事業対象比 率 (ク)	第1号被保険者数の区 分に応じて定める率 (ケ)	$(6) = ( (1) - (5) ) \div 2$
円	円	%	%	円

基金事業対象費用 (見 込) 額 (7)	基金事業対象収入 (見 込) 額 (8)	$(9) = ( (7) - (8) ) \div 2$
円	円	円

交付限度額 (4)、(6)、(9)のうち、いずれ か少ない額
円

- 備考 1 計画期間3年間の数値を記載してください。  
 2 (6)欄は、(3) + (2) < (5)の場合のみ記入してください。

市町村等名	
-------	--

基金事業対象収入額及び費用額実績報告書（ 年度）

1 基金事業対象収入額

実績保険料収納 (見込)額 (1)	基金事業対象繰 入(見込)額(2)	公費負担金実績 (見込)額 (3)	調整交付金交付 実績(見込)額 (4)	地域支援事業交 付金交付実績(見 込)額(5)	介護給付費交付 金交付実績(見 込)額 (6)	地域支援事業支 援交付金交付実 績(見込)額(7)
円	円	円	円	円	円	円

介護給付費準備 基金取崩し額 (8)
円

基金事業対象収入（見込）額 (1)+(2)+(3)+(4)+(5)+(6)+(7)+(8)= (9)
円

2 基金事業対象費用額

現物給付実績(見 込)額 (10)	償還払い実績(見 込)額 (11)	地域支援事業に要 する費用実績(見 込)額 (12)	介護保険財政安定 化基金拠出金(13)	介護保険財政安定 化基金償還金(14)
円	円	円	円	円

基金事業対象費用（見込）額 (10)+(11)+(12)+(13)+(14)=(15)
円

- 備考
- 基金事業対象繰入(見込)額は、法第124条の2第1項の規定による市町村の繰入（見込）額の合計額に基金事業対象比率を乗じた額とします。
  - 公費負担金実績額とは、法第121条、第123条第1項及び第2項並びに第124条の規定により、国、県、市町村等が負担する額の合計額です。
  - 地域支援事業交付金とは、法第122条の2並びに第123条第3項及び第4項の規定により、国、県が交付する額の合計額です。
  - 介護給付費準備基金取崩し額とは、市町村等が設置する介護給付費準備基金から介護保険特別会計に算出した額です。
  - 現物給付実績額は、被保険者が介護サービス計画に基づくサービスの現物給付を受けた場合の額の合計額とします。
  - 償還払い実績額は、福祉用具購入費、住宅改修費及び高額サービス費に係る償還払いを受けた場合の合計額とします。
  - 介護保険財政安定化基金拠出金は、介護保険財政安定化基金条例施行規則第2条の規定により知事が通知した額とします。

第 年 月 日

岩手県知事 様

市町村長 氏 名  印  
〔一部事務組合管理者〕  
〔広域連合の長〕

財政安定化基金事業交付金請求書

年 月 日付け岩手県指令第 号をもって交付の決定の通知があった財政安定化基金事業交付金の交付を受けたいので、次のとおり請求します。

金 円

【振込口座】

銀行名・支店名	
普通・当座・別段預金の別	普通 ・ 当座 ・ 別段預金 (○で囲む)
口座番号	
口座名義	

第 年 月 日  
号

岩手県知事 様

市町村長 氏  
〔一部事務組合管理者〕  
〔広域連合の長〕

名 印

平成 年度財政安定化基金事業交付金実績報告書

上記について、介護保険財政安定化基金条例施行規則第5条の2の規定により、関係書類を添えて報告します。

市町村等名	
-------	--

基金事業交付金所要額精算書

予定保険料収納額 (1) (ア) × (イ)	保険料収納必要額 (ア)	基金事業対象比率 (イ)
円	円	%

実績保険料収納額 (2) (ウ) × (エ)	収納した保険料総額 (ウ)	基金事業対象比率 (エ)
円	円	%

基金事業対象繰入額 (3) (オ) × (カ)	法第124条の2第1項の 規定による繰入の額の 合計額 (オ)	基金事業対象比率 (カ)	$(4) = ( (1) - (2) - (3) ) \div 2$
円	円	%	円

保険料収納下限額 (5) (キ) × (ク) × (ケ)	保険料収納必要額 (キ)	基金事業対象比率 (ク)	第1号被保険者数の区 分に応じて定める率 (ケ)	$(6) = ( (1) - (5) ) \div 2$
円	円	%	%	円

基金事業対象費用額 (7)	基金事業対象収入額 (8)	$(9) = ( (7) - (8) ) \div 2$
円	円	円

交付限度額 (10) (4)、(6)、(9)のうち、いずれ か少ない額	交付金受入済額 (11)	交付金交付超過額 (12) $(12) = (11) - (10)$
円	円	円

- 備考 1 計画期間3年間の数値を記載してください。  
 2 (6)欄は、(3) + (2) < (5)の場合のみ記入してください。  
 3 (11)欄は、(10) > (11)の場合は0を記入すること。



第 年 月 号  
日

岩手県知事 様

市町村長 氏 名  印  
〔一部事務組合管理者〕  
〔広域連合の長〕

財政安定化基金事業貸付金借入申請書

次のとおり財政安定化基金事業交付金の貸付けを受けたいので、介護保険財政安定化基金条例  
施行規則第6条の規定により、関係書類を添えて申請します。

記

借入希望額

千円

市町村等名	
-------	--

基金事業貸付金所要額計算書 ( 年度)

1 単年度基金事業対象費用額実績報告書

現物給付実績(見込)額 (1)	償還払い実績(見込)額 (2)	地域支援事業に要する費用実績(見込)額 (3)	介護保険財政安定化基金拠出金(4)	介護保険財政安定化基金償還金(5)
円	円	円	円	円

単年度基金事業対象費用(見込)額 (1)+(2)+(3)+(4)+(5)=(6)
円

2 単年度基金事業対象収入額実績報告書

実績保険料収納(見込)額 (7)	基金事業対象繰入(見込)額(8)	公費負担金実績(見込)額 (9)	調整交付金交付実績(見込)額 (10)	地域支援事業交付金交付実績(見込)額 (11)	介護給付費交付金交付実績(見込)額 (12)	地域支援事業支援交付金交付実績(見込)額(13)
円	円	円	円	円	円	円

介護給付費準備基金取崩し額 (14)	基金事業対象収入(見込)額 (7)+(8)+(9)+(10)+(11)+(12)+(13)+(14)=(15)
円	円

3 基金事業貸付金所要額計算書

単年度基金事業対象費用(見込)額 (6)	単年度基金事業対象収入(見込)額 (15)	(16) = (6) - (15)
円	円	円

貸付限度額 (16) × 1.1	貸付希望額 (限度額の範囲内)
円	円

- 備考 1 本年度の数値を記載してください。
- 2 現物給付実績額は、被保険者が介護サービス計画に基づくサービスの現物給付を受けた場合の額の合計額とします。
- 3 償還払い実績額は、福祉用具購入費、住宅改修費及び高額サービス費に係る償還払いを受けた場合の合計額とします。
- 4 介護保険財政安定化基金拠出金は、介護保険財政安定化基金条例施行規則第2条の規定により知事が通知した額とします。
- 5 基金事業対象繰入(見込)額は、法第124条の2第1項の規定による市町村の繰入(見込)額の合計額に基金事業対象比率を乗じた額とします。
- 6 公費負担金実績額とは、法第121条、第123条第1項及び第2項並びに第124条の規定により、国、県、市町村等が負担する額の合計額です。
- 7 地域支援事業交付金とは、法第122条の2並びに第123条第3項及び第4項の規定により、国、県が交付する額の合計額です。
- 8 介護給付費準備基金取崩し額とは、市町村等が設置する介護給付費準備基金から介護保険特別会計に算出した額です。

第 年 月 号  
日

岩手県知事 様

市町村長 氏 名  印  
〔一部事務組合管理者〕  
〔広域連合の長〕

財政安定化基金事業貸付金借入申請書（最終年度用）

次のとおり財政安定化基金事業貸付金の貸付けを受けたいので、介護保険財政安定化基金条例  
施行規則第7条の規定により、関係書類を添えて申請します。

記

借入希望額

千円

市町村等名	
-------	--

基金事業貸付金所要額計算書（最終年度用）（ 年度）

1 基金交付申請額

基金交付申請額(1)
円

2 単年度基金事業対象費用額及び収入額

単年度基金事業対象費用(見込)額 (2)	単年度基金事業対象収入(見込)額 (3)	(2) - (3)	貸付限度額((2) - (3)) × 1.1	貸付希望額(限度額の範囲内)
円	円	円	円	円

3 計画期間基金事業対象費用額及び収入額

基金事業対象費用(見込)額 (4)	基金事業対象収入(見込)額 (5)	貸付限度額 ((4) - (5) - (1)) × 1.1	貸付希望額
円	円	円	円

実績保険料収納(見込)額 (6) [(ア) × (ウ)]	収納した保険料総額 (ア)	基金事業対象繰入(見込)額 (7) [(イ) × (ウ)]	法第124条の2第1項の規定による繰入の額の合計額 (イ)	基金事業対象比率 (ウ)
円	円	円	円	%

実績保険料収納(見込)額 (6)	基金事業対象繰入(見込)額 (7)	(8) = (6) + (7)	保険料収納下限額 (9)	(10) = (9) - (8)
円	円	円	円	円

※ (8) < (9) の場合、4の貸付け希望額になります。

4 当該計画期間において実績保険料及び基金事業対象繰上げの合計額が保険料収入下限額に不足する場合

貸付限度額 ((4) - (5) - (1) - (10)) × 1.1	貸付希望額
円	円

- 備考 1 1及び2に記載してください。ただし、計画期間の1年度目及び2年度目に介護保険財政安定化基金から貸付けを受けていない市町村等にあつては、1及び3に記載してください。
- 2 2については、本年度の数値を記載してください。
- 3 3については、計画期間3年間の数値を記載してください。
- 4 4については、(8) < (9) の場合のみ記入してください。

市町村等名	
-------	--

基金事業対象収入額及び費用額実績報告書（最終年度用）

1 基金事業対象収入額

実績保険料収納 (見込)額 (1)	基金事業対象繰 入(見込)額 (2)	公費負担金実績 (見込)額 (3)	調整交付金交付 実績(見込)額 (4)	地域支援事業交 付金交付実績(見 込)額(5)	介護給付費交付 金交付実績(見 込)額 (6)	地域支援事業支 援交付金交付実 績(見込)額(7)
円	円	円	円	円	円	円

介護給付費準備 基金取崩し額 (8)
円

基金事業対象収入（見込）額 (1)+(2)+(3)+(4)+(5)+(6)+(7)+(8)= (9)
円

2 基金事業対象費用額

現物給付実績(見 込)額 (10)	償還払い実績(見 込)額 (11)	地域支援事業に要 する費用実績(見 込)額 (12)	介護保険財政安定 化基金拠出金(13)	介護保険財政安定 化基金償還金(14)
円	円	円	円	円

基金事業対象費用（見込）額 (10)+(11)+(12)+(13)+(14)=(15)
円

- 備考
- 記載にあたっては、計画期間3年間全体の数値を記載してください。
  - 基金事業対象繰入(見込)額は、法第124条の2第1項の規定による市町村の繰入(見込)額の合計額に基金事業対象比率を乗じた額とします。
  - 公費負担金実績額とは、法第121条、第123条第1項及び第2項並びに第124条の規定により、国、県、市町村等が負担する額の合計額です。
  - 地域支援事業交付金とは、法第122条の2並びに第123条第3項及び第4項の規定により、国、県が交付する額の合計額です。
  - 介護給付費準備基金取崩し額とは、市町村等が設置する介護給付費準備基金から介護保険特別会計に算出した額です。
  - 現物給付実績額は、被保険者が介護サービス計画に基づくサービスの現物給付を受けた場合の額の合計額とします。
  - 償還払い実績額は、福祉用具購入費、住宅改修費及び高額サービス費に係る償還払いを受けた場合の合計額とします。
  - 介護保険財政安定化基金拠出金は、介護保険財政安定化基金条例施行規則第2条の規定により知事が通知した額とします。

市町村等名	
-------	--

基金事業対象貸付金償還計画書

年度 (1)	年度 (2)	年度 (3)	(4) = (1) + (2) + (3)
円	円	円	円

第 年 月 日

岩手県知事 様

市町村長 氏 名  印  
〔一部事務組合管理者〕  
〔広域連合の長〕

財政安定化基金事業貸付金請求書

年 月 日付け岩手県指令第 号をもって交付の決定の通知があった財政安定化基金事業貸付金の貸付けを受けたいので、次のとおり請求します。

金 円

【振込口座】

銀行名・支店名	
普通・当座・別段預金の別	普通 ・ 当座 ・ 別段預金 (○で囲む)
口座番号	
口座名義	

岩手県知事 様

市町村長 氏  
〔一部事務組合管理者〕  
〔広域連合の長〕

名

印

借 用 証 書

次のとおり財政安定化基金事業貸付金を借用しました。

- 1 借入対象事業名
- 2 据置期限
- 3 償還期限
- 4 その他 この貸付金の運用、償還等については、介護保険財政安定化基金条例及び介護保険財政安定化基金条例施行規則の関係条例に従います。



第 年 月 号  
年 月 日

岩手県知事 様

市町村長 氏 名  印  
〔一部事務組合管理者〕  
〔広域連合の長〕

財政安定化基金事業貸付金償還期限延期申請書

年 月 日付け岩手県指令第 号で貸付決定を受け、年 月 日  
貸付けを受けた財政安定化基金事業貸付金の償還期日を次のとおり延期したいので、介護保険財  
政安定化基金条例施行規則第10条の規定により、申請します。

記

- 1 金額
- 2 償還期日
- 3 償還延期期限
- 4 理由

第 年 月 日

岩手県知事 様

市町村長 氏  
〔一部事務組合管理者  
広域連合の長〕 名 印

財政安定化基金事業貸付金繰上償還通知書

年 月 日付け岩手県指令第 号で貸付決定を受け、年 月 日貸付  
けを受けた財政安定化基金事業貸付金を、次のとおり繰上償還したいので、介護保険財政安定化基金  
条例施行規則第11条の規定により通知します。

年度区分	借入年月日	借用証書番号	借入額	繰上償還額	繰上償還期日
			円	円	

繰上償還の理由

第 年 月 日

岩手県知事 様

(被債務承継) 市町村長 氏 名 印  
 (一部事務組合管理者  
 広域連合の長 )

(債務承継) 市町村長 氏 名 印  
 (一部事務組合管理者  
 広域連合の長 )

財政安定化基金事業貸付金債務承継通知書

次の財政安定化基金事業貸付金の貸付けに係る債務について、法令の規定による承継をしたので、通知します。

1 債務の承継の内容

基金の年度区分	当初借入額	未償還現在額	承継額	備考
年度	円	円	円	

2 債務の承継年月日 年 月 日

3 債務の承継の理由

注 債務の承継を証する書類等の写し及び償還年次表を添付してください。

第 年 月 日 号

岩手県知事 様

市町村長 氏  
〔一部事務組合管理者〕  
広域連合の長

名

印

市町村等名称変更通知書

次のとおり名称を変更したので、通知します。

1 新旧の名称

新名称

旧名称

2 名称変更年月日 年 月 日

3 名称変更理由



第 年 月 号  
日

岩手県知事 様

市町村長 氏 名 印  
〔一部事務組合管理者〕  
〔広域連合の長〕

財政安定化基金特例交付金等交付申請書

次のとおり財政安定化基金特例交付金等の交付を受けたいので、介護保険財政安定化基金条例施行規則第2の規定により申請します。

記

交付希望額 円

内訳 ( 介護保険料上昇緩和特例交付金 円 )  
( 介護保険料上昇緩和支援特例交付金 円 )

第 年 月 日 号

岩手県知事 様

市町村長 氏 名 印  
〔一部事務組合管理者〕  
〔広域連合の長〕

財政安定化基金特例交付金等請求書

年 月 日付け岩手県指令第 号をもって交付の決定の通知があった財政安定化基金特例交付金等の交付を受けたいので、次のとおり請求します。

金 円

内訳 ( 円 )  
〔 介護保険料上昇緩和特例交付金  
〔 介護保険料上昇緩和支援特例交付金 ( 円 )

【振込口座】

銀行名・支店名	
普通・当座・別段預金の別	普通 ・ 当座 ・ 別段預金 (○で囲む)
口座番号	
口座名義	